

団体名	特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター		
事業名	令和4年度 環境意識啓発事業 (やまがた新車フェスティバル2022)		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の所在市町村	山形市	事業費	5,907,550円
		うち助成金額	5,700,000円



○ 事業目的

自家用車依存の高い山形県でCO²排出量の少ないエコカーを県民に周知してクリーン環境に寄与するとともに、100年に一度とされる自動車産業の変革を受け、脱炭素化に向けた電動化への普及推進に努めるべく、環境に配慮した車への意識啓発を図り、更にはペダル等踏み間違いによる重大交通事故防止に向け、先進安全機能搭載エコカーへ乗り換えを促すなど、交通環境の安全維持を目的とします。

○ 実施内容

コロナ禍を受け、3年振り開催となった「令和4年やまがた環境展」に合わせ、脱炭素化に向けたEV・ハイブリッド車等、環境に配慮した最新の車に触れ・乗車等、安全性能を体験できる機会として「やまがた新車フェスティバル」を開催。

○ 事業の成果

一世帯当たりの自動車保有台数が常にトップクラスの山形県において、保有台数は約92万台を超えます。

そのような状況下、自動車産業界全体においても、脱炭素化へ向かうための方策の一つとして、環境配慮され、かつ、安全性能に優れた自動車へ乗り換えることは、より確実に環境保全に寄与することは基より、目前に控える超高齢化社会を見据え、日常生活を営むうえで必要となる交通環境の改善など、ひいては、県内自動車販売店を始め、経済の活性化・好循環に繋がるなど、リアル開催されたイベントを通じ、県民一人ひとりとの対話・交流を含み、多くメリットが生み出されることを強く感じるなど、大きな成果へ繋がる事業でありました。

○ 今後の展望

本県は公共交通機関の不便性もあり、県民の足として自動車への依存度が高いことから、これからできるだけ、リアル開催を継続し、県民一人ひとりとの対話・交流を重視し、それぞれのライフスタイルにあった自動車の提案を行えるよう努めて参りたいと考えております。

また、自然豊かな山形の環境を次世代へ継承してしていくことは必然ではありますが、全ての県民にとって安心安全な交通環境の維持・提供を行うとともに、交通事故防止に向け啓発等も、積極的に行なって参りたいと思います。

【持続可能な

クルマ社会を目指して】
環境に配慮されたクルマに乗り、
エコドライブを心がけましょう

